



暖かな陽の光とともに、小さな虫や草花を見かける季節となりました。

小学校へ進学することに期待をし、お兄さんお姉さんになる喜びを感じながら過ごしています。



3月からは卒園式練習が始まりました。卒園の意味や卒園証書をもらうことの大切さをしっかりと伝えてから練習を行いました。卒園式の大切さを理解した子どもたちは、自分たちで真剣な雰囲気を作っていました。椅子に正しい姿勢で長時間座ったり、証書をもらう細かな手順を覚えたりと、大変なこともありましたが、とても立派に行うことが出来ました。また、卒園式に向けて合奏の練習も行いました。楽器の持ち方や指の使い方など基本的なことからはじめ、毎日コツコツと練習しました。最初は自分のパートを覚えることに必死でしたが、練習を繰り返していく中で、少しずつ音が揃う感覚を感じ、楽しみながら演奏することが出来ました。卒園式の合奏は、全員で協力して行う最後の活動です。楽しみにしててください。今までたくさん練習してきた分、卒園式の本番では、子どもたちのキラキラしたカッコよい姿を見て頂くことが出来ると思います。



ぱんだ組がきりん組に感謝の気持ちを込めて、ありがとうクッキングやきりん組へのプレゼント制作をしてくれました。ありがとうクッキングでは、きりん組が喜んでくれるようにと、ぱんだ組の子どもたちが一生懸命考えてカスタードパイを作ってくれました。同じクラスの友達だけでなく、園庭やホールでの自由遊びで一緒に遊んだり行事に参加したりと、他クラスの友達とのお別れも感じながら過ごすことが出来ました。

きりん組の皆さん、ご卒園おめでとうございます。みんなと過ごしたこの1年間、色々な経験をしてたくさん成長したみんなの姿を側で見守ることが出来て幸せでした。きりん組になり、1つ1つの行事も難しくなる中でも真剣に取り組んだり、笑顔に満ち溢れ楽しんで参加したりする姿を今でも思い出せます。小学校へ行っても、こども園で経験したことを活かして素敵なお兄さんお姉さんになってくれることを楽しみにしています。最後になりましたが、保護者の皆様には今日まで本当に温かく見守って頂きました。至らぬ点やご迷惑をおかけしたことなど多々あったかとは思いますが、子どもたちがこうして無事卒園を迎えることが出来ましたのは、ひとえに保護者の皆様のご協力があったこそだと感じております。本当にありがとうございました。これから忙しくなるとは思いますが、またこども園にも遊びに来てください。元気なみんなに会えるのを楽しみにしています。

きりん組担任 澤江 成樹・木村 昌美